

【提案項目】

27 一般国道2号西条バイパス道照交差点の立体化の早期整備について

【提案要旨】市道との交差点(道照交差点)の立体化の早期整備

■提案事項

○ 市道土与丸御藪宇線(旧国道375号)との交差点(道照交差点)における立体化の早期整備を図ること

国道2号西条バイパスと市道土与丸御藪宇線(旧国道375号)が平面交差する道照交差点は、慢性的な交通渋滞や交通事故の多発が課題となっている。

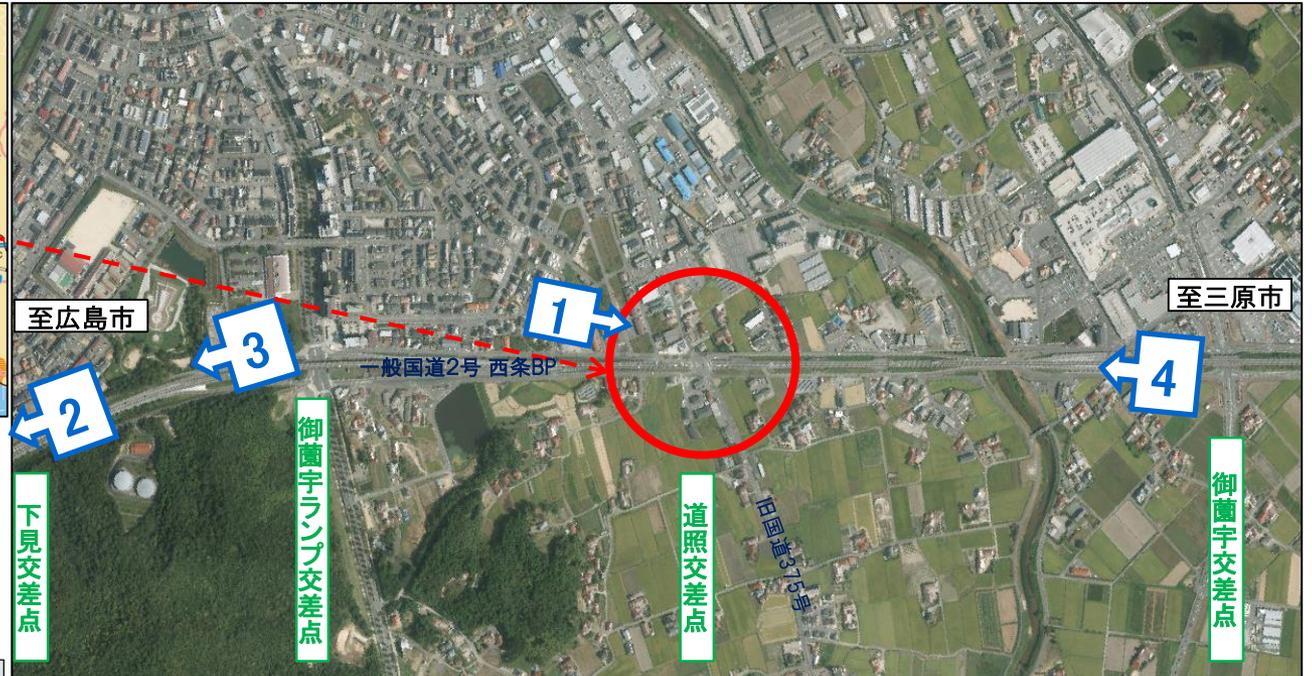
主要渋滞箇所を選定されており、渋滞緩和と安全性確保のため、立体化による早期整備が必要である。

【提案先:国土交通省】

27 一般国道2号西条バイパス道照交差点の立体化の早期整備について

東広島市の現状と課題・取組状況

- 本市の広域的拠点性の高まりとともに交通量は増大し、慢性的な渋滞を起こすなど交通事情は極めて悪化している。
- 令和5年3月に東広島・安芸バイパスが開通し、西条バイパスの交通量増加による交通事故の増加や渋滞の悪化が懸念されている。



過去5年の交通事故発生件数
7件



立体化工事状況 (R6. 4月撮影)



下見交差点上り線
オンランプ



御菌宇ランプ交差点上り線
オフランプ



御菌宇交差点下り線
オンランプ